

議事録(案)

第2回 西東京市立田無第三中学校 学校運営協議会(要点記録)	
日 時	令和7年6月24日(火)午前10時30分から午前11時30分まで
場 所	田無第三中学校第2音楽室
出席者	宇田 剛会長、島崎 寛巳副委員長、本田 雄三コーディネーター、加藤 直美委員、鈴木 愛美委員、大久保 順子委員(校長)、脇山 聖司委員(副校長)、橋本 悠太主幹教諭
欠席者	曾我部 多美副委員長、伊藤 慎一委員 委員9名中7名出席により、本会議は成立
次第1 校長挨拶	
次第2 会長挨拶	
次第3(1)1学期の教育活動の報告(司会 宇田会長)	
会 長	議題に沿って進めさせていただきます。まず、(1)報告1学期の教育活動についてです。学校より説明をお願いします。
副校長	まず、入学式についてです。今年度の新入生は112名の3学級体制でスタートしました。今では、1年生も中学校生活に慣れてきました。4月26日に学校公開・保護者会授業公開を行いました。生徒数の約60%の家庭が参加し、その後の保護者会は、おおむね50%前後の参加率で実施され、保護者からは授業内容への好評な意見があった一方で、平日と土曜日の両方での開催の要望がありました。5月16日に部活動保護者会を行いました。平日に開催し、参加率は、部活によりさまざまでした。中間考査と期末考査前に質問教室・自習教室を実施しました。今後も参加を促していくとともに、可能であれば3日間の実施が望ましいと考えています。運動会では、天候不良で順延が続き木曜日開催となりましたが、実施することができました。学年ごとにおおむね保護者の参加率は80~90%でした。生徒の振り返りでは、団結の大切さを実感している様子が見られ、保護者からも好評な感想を多くいただきました。一方で、順延の連絡を早めにしてほしいとの御意見をいただきました。今後も熱中症予防や怪我に配慮して計画していきたいと思います。その他の教育活動については、資料のとおりです。直近では7月12日に次の学校公開が予定されています。最後に、中間考査の結果です。1年生から3年生にかけて成績分布が二極化していく傾向が見られています。中間層の育成について学校として引き続き対応を考えていきます。以上です。
会 長	ありがとうございました。今、学校より報告をいただきました。内容について、ご意見、ご質問などがございましたら、お願いします。授業公開と保護者会が同日開催だったとのことですが、何かご意見はありますか？
委 員	子どもが2人いるので、2時間まとめて見るのは大変でした。もっとじっくり見たかったという気持ちもあります。
委 員	保護者会をオンラインで実施されたのですか。
校 長	今年からオンラインでの保護者会全体会と学年会を始めました。保護者の方に教室に移動していただき、オンラインにして大型モニターで視聴する形です。以前は体

育館に集まってから教室に移動する流れでしたが、時間のロスを解消するために変更しました。

委員 授業公開に比べて、保護者会に参加される保護者の数は少なくなっているようすが。

校長 減少傾向は見られます。

委員 土曜日だと見ることができない保護者もいるかもしれません。平日の日に設定するなど考えられます。ただし、先生方の負担や来校者のセキュリティの問題も考慮する必要があります。

会長 部活動保護者会について、ご意見はありますか。

委員 部活動保護者会は平日開催で問題ないと思います。保護者間の情報共有も活発なので、学校からの情報を絶対に聞かなければならない、というようなことは少ないと感じます。

委員 参加できなかった保護者への情報共有はどのようにされていますか。

校長 資料をお渡ししています。

会長 運動会についてです。今回は、順延しての開催でした。ご意見はありますか。

委員 土曜日開催が一番だとは思いますが、致し方ない面もあると思います。今年は水曜日ではなく木曜日開催となり、給食が出ましたが、子どもがあまり食べられなかったようです。運動会はお弁当の量がいいのかなと思います。

委員 運動会の保護者の参加状況についてですが、平日開催にもかかわらず、予想以上に多くの保護者が参加されている印象でした。PTAとして、来年どのように引き継ぐか検討したいです。熱中症対策の水水は今後も続けられると良いと思います。

委員 種目を増やしたことは良かったと思います。クラス全体で取り組む種目もあり、見ごたえがありました。

教員 学校では、今後の運動会開催日について、検討していきます。平日の開催についてはどのようにお考えでしょうか。

委員 今回は、順延の水曜日を見越して、仕事を休む保護者が多く見受けられました。早めにスケジュールを伝えられれば、平日でも対応できるのではないのでしょうか。

教員 今、保護者の働き方も多様化しています。土曜日の参観が難しいという方も増えてきているように思います。どちらが良いか、学校としても考えていきます。

委員 自習教室や質問教室について、長い期間実施できると良いと思います。

委員 自習教室の協力者について、どのように支援していくとよいですか。

校長 自習教室は図書室で行っています。出席確認、見守りをさせていただきだけです。今後、支援していただけると大変ありがたいです。

次第3(2)令和7年度学校評価について

会長 ありがとうございます。次に(2)協議 令和7年度学校評価についてです。説明をお願いします。

校長 資料をご覧ください。学校評価は、学校の経営方針に沿った取り組みが、保護者や子どもたちにどの程度浸透し、達成されているかを把握し、来年度の改善に繋げるためのものだと考えております。資料のカテゴリをご覧くださいとお分かりいただけます。

ように、「主体的に学ぶ環境での課題解決」といった項目を設定しております。これらを生徒、教員、保護者の皆様に評価していただきたいと考えております。2枚目以降には、令和7年度の案と、令和6年度の評価項目です。こちらを比較しながら見ていただければと思います。項目で赤字の箇所は、今年度変更した点です。特に、保護者の方々への評価については、昨年度の回答率が約50%と低かったため、「答えにくいのではないか」という意見がございました。そこで、より具体的に記述してみました。かえって分かりにくくなっていないか懸念しております。この点について、皆様にご意見を伺えればと存じます。また、全体を通して、学校評価において「肯定的な回答がどの程度の割合であれば良いのか」という点も含め、評価基準の数値についてもご検討いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

会 長 ありがとうございます。それでは、学校評価の内容について、皆様のご意見・ご質問をいただきます。

委 員 例えば、令和6年度のアンケート項目で「先生方は教え方を工夫されていて授業の内容が分かりやすいと感じますか」は、保護者が授業を直接見ているわけではないため、子どもに聞く形になってしまい、保護者自身の意見ではなく、子どもの意見になってしまうことがあります。先生方がどのような工夫をされているのか、授業参加などで直接感じることはできないと、分かりづらい部分だと感じます。令和7年度のアンケート項目で、「生徒が自ら課題を設定したり、解決のために調べたりしていると感じますか」という項目は、家で子どもがタブレットを使って学習している様子などから、今これを調べているんだといった具体的な回答が得られるため、保護者として答えやすいと感じます。「豊かな心と心が育つ学校は、子どもの良いところを褒めてくれる、認められていると感じますか」という項目については、子どもは、良いことは家で話してくれることも多いので、「先生がそういう風に思ってくれているんだ」「先生がそういうところを発見してくれたのだな」と分かり、答えやすいです。

会 長 アンケートの回答率を上げるために、保護者としてどのような工夫があれば良いとお考えですか。

委 員 子どもに聞かないと分からないという点が難しく、どうすれば良いか悩んでいます。服装の乱れなど、具体的な指導内容については子どもが話してくれることが多いですが、授業内容になると話してくれないため、いつも回答に悩んでしまいます。

会 長 昨年アンケートはどのように回収されましたか。

校 長 オンラインです。昨年度の選択肢について、「分からない」という項目を追加したほうが良いという意見があったと思いますが、そのほうがよいでしょうか。

委 員 昨年もそのような話はありました。判断できないことに対しては「判断できません」という選択肢はあったほうが良いと思います。

校 長 学校公開のときに、回答について呼びかけたほうがよいでしょうか。

委 員 回答率が低いのは、おそらくアンケートの重要性が十分に伝わっていないからではないでしょうか。運動会の反省アンケートは回収率が高いのは、運動会は自分の子どもが参加しているので当事者意識が高いからだと思います。学校評価が改善に繋がるということを、もっと分かりやすく伝える必要があると感じます。

校 長	学校からアンケートをどう生かしたのか、といことを広報したほうがよいでしょうか。
委 員	いただいた意見を学校がどのように活かしたのかをアナウンスすることで、理解してもらい、回答の意識を高めることができるかもしれません。
委 員	保護者会などの場で、アンケート記入時間を設けるのは、どうですか。記入してもらう時間と場所を確保することで、保護者に促しやすくなるのではないのでしょうか。
会 長	その他、令和7年度のアンケート項目について、何かご意見はありますか。
委 員	「家庭学習ができています」など、直接的な聞き方ではない点が良いと思います。答えづらい項目があるのは仕方ありませんが、以前に比べると工夫されていて、答えやすくなっていると感じます。完璧なものにするのは難しいですが、今回の見直して、より精度の高い結果に繋がると思います。
校 長	貴重なご意見をいただきありがとうございます。いただいたアイデアを取り入れて、再度項目の内容について考え、実施していきます。
会 長	皆様、ありがとうございました。今年度の学校評価の実施について、どうぞよろしくお願いいたします。
次第3(3)その他 意見交換	
会 長	意見交換を行います。今後の学校に期待すること等を含めて、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。
委 員	子どもから、タブレットの調子が今一つという話を聞いています。機器が新しくなることはあるのでしょうか。
校 長	市の教育委員会からは、来年度全機器の入れ替えがあるとの連絡を受けています。
委 員	教室に新聞が置いてあり、それを授業にも取り入れていくとよいのではないのでしょうか。学習内容に時事的な話題も織り交ぜられるといいなと思います。
校 長	貴重なご意見ありがとうございます。
会 長	委員の皆様、ありがとうございました。ぜひ、今回出た話題について、学校で検討いただき、学校運営に生かしてもらえれば幸いです。本日の議事は、以上となりますので、進行を司会に戻します。
副校長	最後に事務連絡です。次回は、9月30日火曜日、午前10時30分から午前11時30分までを予定しています。内容は、学校評価の結果についてです。以上をもちまして、第2回学校運営協議会を終了します。